
一般研究発表（1）

3月2日（土）14時20分～15時20分

番号横に ** が付されているのは学部生、* が付されているのは大学院生の発表です。
それぞれの発表は、発表15分、質疑応答4分（交代1分）です。

一般研究発表 1A 教育手法・幼児教育

会場 4202 講義室

座長 藤本 光司（芦屋大学）

1A-1* 技能実習生の日本語学習の動機づけに関する研究

（ミャンマー人技能実習生に対する調査と分析(2)）

本田 航平（芦屋大学大学院 M2）・藤本 光司（芦屋大学大学院）

1A-2* 幼児期におけるクラシックバレエが与える影響

伊藤 真央（芦屋大学大学院 M2）・藤本 光司（芦屋大学大学院）・井村 薫子（芦屋大学）

1A-3 教科等横断的な視点に立った「問題発見・解決能力等」の育成に関する研究

藤本 光司（芦屋大学）・中岡 禎雄（芦屋大学）

一般研究発表 1B 教育内容・支援教育

会場 4203 講義室

座長 庄司 一也（帝京平成大学）

1B-1* 高校家庭科新しい単元「金融教育」に関する教材開発と授業実践(2)I

-日本と諸外国の金融教育の比較による一考察-

西川 美樹（芦屋大学大学院 M2）・藤本 光司（芦屋大学大学院）

1B-2* 放課後等デイサービス（支援を必要とする子ども）におけるものづくりの活動研究

野元 将央（芦屋大学大学院 M2）・安東 茂樹（芦屋大学大学院）・
藤本 光司（芦屋大学大学院）

一般研究発表 1C 社会課題

会場 4401 講義室

座長 後藤 晶 (明治大学)

1C-1 持続可能な社会の構築を目指した実践研究

～低炭素社会の構築に関連を持たせた木炭づくりの体験学習～

中岡 禎雄 (芦屋大学)・藤本 光司 (芦屋大学)

1C-2 Q&A サイトにおける質問文を用いた育児の悩みに関する一考察

吉見 憲二 (成蹊大学)・谷本 和也 (佛教大学)・田中 康裕 (社会データ構造化センター)・岩井 憲一 (滋賀大学)・上田 祥二 (成蹊大学)・針尾 大嗣 (摂南大学)

1C-3 AI 生成メディアコンテンツが高等教育に与える影響の質的分析

細江 哲志 (常葉大学)

一般研究発表 1D 教育データ

会場 4501 講義室

座長 阿部 一晴 (京都光華女子大学)

1D-1 教育データの分析・利活用に向けた教員研修 (1)

—大阪教育大学公開講座「学校教育のための教育データ利活用入門」を例に—

若杉 祥太 (大阪教育大学)・納庄 聡 (大阪教育大学)

1D-2 学校現場における教育データの利活用に向けて

古川 健 (大阪教育大学大学院)・若杉 祥太 (大阪教育大学大学院)

1D-3 韓国の「2022 改訂教育課程」における人工知能教育

宋 赫 (大阪教育大学大学院)・納庄 聡 (大阪教育大学大学院)・
若杉 祥太 (大阪教育大学大学院)

一般研究発表（2）

3月3日（日）10時00分～11時00分

番号横に ** が付されているのは学部生、* が付されているのは大学院生の発表です。
それぞれの発表は、発表15分、質疑応答4分（交代1分）です。

一般研究発表 2A 環境・政策

会場 4202 講義室

座長 本田 正美（関東学院大学）

- 2A-1 SDGs への当事者意識と関連する学問領域との乖離
柴田 怜（国土舘大学）
- 2A-2 アップサイクル PBL の環境経済教育効果
ー学生達のプレゼン資料を通してー
赤石 秀之（国土舘大学）・佐藤 恵（国土舘大学）・柴田 怜（国土舘大学）
- 2A-3 内閣官房におけるソーシャルメディアアカウントの運用方針
本田 正美（関東学院大学）

一般研究発表 2B 高等学校情報教育・教育実践

会場 4203 講義室

座長 永谷 研一（長崎大学）

- 2B-1 大学生の視点で情報 I のアニメ教材を制作するプロジェクト
ー大学で学んだ“産業財産権”を高校生に伝えようー
野田 佳邦（大分県立芸術文化短期大学）
- 2B-2 PICTO (Pseudocode for Informatics of the Common Test Optimizer) の試作
伊藤一成（青山学院大学）
- 2B-3 「できたことノート」を使った経験学習における自尊感情への影響度
永谷 研一（長崎大学）

一般研究発表 2C 数理・データサイエンス・AI

会場 4401 講義室

座長 阿部 一晴（京都光華女子大学）

2C-1 人文・社会学生向け AI・ディープラーニング用学習教材の開発

田中 康裕（大学共同利用機関法人情報・システム研究機構データサイエンス共同利用
基盤施設社会データ構造化センター）・岩井 憲一（滋賀大学）・吉見 憲二（成蹊大学）・
谷本 和也（佛教大学）・上田 祥二（セールスフォース）・針尾 大嗣（摂南大学）・
前田忠彦（社会データ構造化センター）

2C-2 LMSドリル機能を活用した知識習得学修と教員指導による演習を組み合わせた
数理・データサイエンス・AI教育の実践

庄司 一也（帝京平成大学）

2C-3 5K（共有・共感・協同・競争・気負わず）を軸とした看護学生に対する
コミュニケーション教育の実践

庄司 一也（帝京平成大学）

一般研究発表（3）

3月3日（日）14時40分～15時40分

番号横に ** が付されているのは学部生、* が付されているのは大学院生の発表です。

それぞれの発表は、発表15分、質疑応答4分（交代1分）です。

一般研究発表 3A 災害・地域

会場 4202 講義室

座長 後藤 晶（明治大学）

3A-1 地域活性化のための産業創造プログラムと「学生記者」PBL 活動

城 裕昭（高千穂大学）・亀井 省吾（福知山公立大学）

3A-2 令和6年能登半島地震における自衛隊の災害派遣活動

北村 知史（同志社大学）

3A-3 災害が主観的意識に与える影響：オンラインパネル調査から

後藤 晶（明治大学）

一般研究発表 3B 大学教育

会場 4203 講義室

座長 庄司 一也（帝京平成大学）

3B-1 文系学部の大学生を対象としたプログラミング演習におけるプリント教材改善の実践

中谷 陽仁（大阪商業大学）

3B-2 情報化社会における語学学習の戦略的学習に関する一考察

栗田 るみ子（城西大学）・グラジナ シュラデェニェ（ミコラスロメリス大学）

3B-3 就業体験への目的意識に対する履修学年の影響

中嶋 克成（周南公立大学）・庄司 一也（帝京平成大学）・寺田 篤史（周南公立大学）

一般研究発表 3C コミュニケーション・授業評価

会場 4401 講義室

座長 阿部 一晴（京都光華女子大学）

3C-1** 現代コミュニケーションにおけるメディアの役割と効果

弓座 有恵（青山学院大学社会情報学部社会情報学科）・

南部 和香（青山学院大学）

3C-2 授業方法の特色を考慮した授業評価アンケートの試作モデル

橋本 はる美（摂南大学）・堀井 千夏（摂南大学）・栢木 紀哉（龍谷大学）

3C-3 学生の対面授業とオンライン授業に対する評価の比較

阿部 一晴（京都光華女子大学）・酒井 浩二（京都光華女子大学）